

◇飛澤 龍右エ門 君

○議長（後松一成君） 43番の飛澤龍右エ門君の一般質問を許可いたします。

（43番 飛澤龍右エ門君 登壇）

○43番（飛澤龍右エ門君） 一般質問をいたします。

町民への公平性についてよろしくをお願いします。

まず、このたびの町長選挙におかれまして、初代町長当選まことにおめでとうございます。町民の皆様は、町長の若さと実行力に大変期待していることでしょうか。そのためにもなお一層仕事のしがいがあるものではないでしょうか。さて、私の質問は、町長の所信表明における信念についてお伺いいたします。

公平・誠実・展望の三つを掲げており、特に公平さを大切にしたいということでした。町民の皆様も同じ考えではないでしょうか。町長が公平さをもって行政に当たるということは、美郷町民が特別な分け隔てのない生活を営むことだと私は思います。ところが、今この文化的時代に、非常に飲料水で悩んでいる町民の人たちがおります。町長も多分選挙前のミニ集会、座談会におかれまして、この対策について質問、要望が出されているやに聞いております。こういう悩みを聞き入れて、公平な立場で行政執行していただきたいと思いますが、町長の見解をお伺いいたします。

次に、農業についても1点質問いたします。

町長もご存じのとおり、農家は今大変な変革的な立場に立たされております。米政策大綱の荷物を背負いながら、ことしは米価の下落により農家にとっては芽をつぶされた心中でございます。そんな中、土地改良事業で大規模圃場整備事業が行われております。この事業においては、旧3町村が同一補助ではないように思われます。今、事業採択に向けて事務を進めている地域もあるようにうかがわれます。今後、採択になった暁には、旧町どおりの補助対策が美郷町として継続できるか、お伺いいたします。

以上、2点についてよろしくお伺いいたします。

○議長（後松一成君） 43番の一般質問に対して答弁を求めます。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） 飛澤議員のご質問にお答えいたします。

まず町民への公平についてですが、私はこれまでも行政運営に公平・誠実・展望ということを大切にまいりましたが、これからもその信念で取り組んでまいりたい決意です。その中で町民や地域に対して公平性を担保していくには、まずは町民各位の声を大切にすることが必要だと思います。そのため集落座談会や町長ふれあい談話室など、直接町民の皆さんと

意見交換ができる機会を大切にしたいと思います。その上でそれぞれの地域で優先させたい課題が何かを把握するとともに、その課題が全町的に見て住民生活に欠かせない整備であれば早急に対応策を講ずるよう努力したいと存じます。いずれ住民がここ美郷に居住し続ける視点で、各地域の公平性に配慮してまいりたいと存じます。

次に、農業問題についてですが、圃場整備事業は生産基盤の整備を通じて、土地利用型農業のコスト低減、経営の体質強化を図るため、分散錯綜した土地利用を克服し、望ましい担い手の確保、連担的農地の集積を促進することを目的として行われております。美郷町で現在実施されている圃場整備事業や、現在計画が策定されている地区への町からの補助については、これまでの経緯等を踏まえて従前の補助を継続してまいりたいと存じます。また、今後新たに計画されていく地区があるとするれば、その地区についてはその時点での財政状況や農業情勢等を踏まえて補助のあり方について議論、検討していくことになるだろうと考えております。

以上をもちまして答弁を終わります。

○議長（後松一成君） 43番、再質問を許可いたします。

○43番（飛澤龍右エ門君） 今、町長が公平性をもって行政に当たるということでございましたけれども、まず合併協議会におかれましては、町民に対してサービスは高く、負担は低くという本当にうたい文句で合併にこぎつけたものだと思っております。やはり厳しい財政の中で必要不可欠なもの、身近な問題から公平な立場で行政運営していかなければ、これからは町長が融和という形で進めていくということがございますけれども、この公平性がなければ融和が保たれないのではないかと私は信じております。そういう面からして、今後の新町での予算執行、または事業執行に当たっても十分に検討していただきたいと思いますが、そこをひとつよろしくお願いしたいと思っております。

○議長（後松一成君） 答弁。

○町長（松田知己君） ただいまのご質問に答弁させていただきます。

これまでもさまざまなご質問に対して答弁いたしてまいりましたが、各地域のさまざまな課題を全町的な観点で見た場合に、早急な対応が必要であればそれはきちんと対応してまいります。そして、そういった各地域間の格差を徐々に是正していくことが地域の融和にもつながっていくというふうに私も考えておりますので、議員のおっしゃることをきちんと踏まえながら、これからのさまざまな予算、また行政運営に臨んでまいりたいと存じます。以上で答弁を終わります。

○議長（後松一成君） 町長、その圃場事業を今までどおり継続できるかどうかということ、

それをはっきり財政とにらみ合わせてということを言われたが。

43番。

○43番（飛澤龍右エ門君） 貴重なご答弁ありがとうございました。これで私の質問を終わりといたします。どうもありがとうございました。

○議長（後松一成君） 43番、飛澤龍右エ門君の一般質問を終結いたします。